

# 最新の物件情報一覧の取得

## 本プログラムの説明

指定したフォルダ内の物件から最新の結果データを判別し、各物件の情報をExcel形式の一覧として出力するものです。

物件の計算状態に応じて、出力される情報は以下のとおりです。

※ 対象物件が指定した『SS7』のバージョンより古い場合、コピーして変換して開き、準備計算まで行います。

## 出力される項目

計算状態	出力される項目
－	物件プレビュー、物件フォルダ、フォルダパス、『SS7』バージョン、最新結果、更新日時
準備計算	工事名称、略称、日付、担当者名、スパン数（X/Y）、階数、地下階数、PH階数 構造種別の有無、計算ルートの構造種別、計算ルート（X/Y） 保有水平耐力計算の有無（X正/Y正/X負/Y負）、基礎形式、延べ床面積
断面算定	建物高さ、スパン長さ、塔状比（X/Y）
必要保有水平耐力	Qu/Qun（X/Y）

No.	物件プレビュー	物件フォルダ	フォルダパス	バージョン	最新結果	更新日時	工事名称	略称	日付	担当者名	方向	スパン	方向	スパン	全階数	地下階数	PH階数	S	RC	SRC	CFT	木造	種別	計算向	計算ル向	計算ル加力	保有加力	
1		Test_1	C:\UserDat	1.1.1.19	結果5	2024-〇〇	Test_1	Test_1	2024/〇〇/〇〇		2	1	2	0	0	0	〇						RC	ルート3	ルート3	〇		
2		Test_2	C:\UserDat	1.1.1.20	結果5	2024-〇〇	Test_2	Test_2	2024/〇〇/〇〇		3	3	3	0	0	0	〇						RC	ルート1-1	ルート1-1			
3		Test_3	C:\UserDat	1.1.1.18	結果1	2023-〇〇	Test_3	Test_3	2023/〇〇/〇〇		1	1	1	0	0	0	〇						SRC	ルート1-1	ルート1-1			
4		Test_4	C:\UserDat	1.1.1.20	結果3	2024-〇〇	Test_4	Test_4	2024/〇〇/〇〇		1	1	1	0	0	0	〇						SRC	ルート3	ルート3	〇		
5		Test_5	C:\UserDat	1.1.1.19	結果1	2024-〇〇	Test_5	Test_5	2024/〇〇/〇〇		2	2	3	0	0	0	〇	〇					S	ルート2-1	ルート2-1	〇		
6		Test_6	C:\UserDat	1.1.1.20	結果2	2024-〇〇	Test_6	Test_6	2024/〇〇/〇〇		3	3	3	0	0	0	〇						S	ルート1-1	ルート1-1			
7		Test_7	C:\UserDat	1.1.1.18	結果1	2023-〇〇	Test_7	Test_7	2023/〇〇/〇〇		2	2	3	0	0	0	〇						〇	木	ルート3	ルート3	〇	
8		Test_8	C:\UserDat	1.1.1.20	結果1	2024-〇〇	Test_8	Test_8	2024/〇〇/〇〇		2	2	3	0	0	0	〇						〇	木	ルート3	ルート3	〇	

# 本プログラムの実行方法

## 1. パラメータ設定

main.py ファイルを編集して必要なパラメータを設定してください。

変数名	説明	デフォルト
base_path	対象とするフォルダパス	"C:\UsrData\Ss7Data"
excel_file_name	保存するExcelファイル名	"folder_information.xlsx"
ss7_version	『SS7』のバージョン（例："1.1.1.20"） ※Noneは最新バージョン	None

## 2. プログラム実行

コマンドラインで以下の手順に従ってプログラムを実行します。

例) C:に「example」というフォルダ名で配置する場合

```
cd C:\example\src
python main.py
```

## 3. 結果の確認:

結果は output フォルダ内に 保存するExcelファイル名 でExcelファイルとして保存されます。

## 注意事項

- 本プログラムは『SS7』Ver1.1.1.20で動作確認を行っています。  
※バージョンを変更するには、ss7\_version パラメータを変更してください。
- プログラムの使用にあたっては、適切なデータファイルの準備やパラメータの設定を行ってください。
- フォルダ内の最新の結果データが取得されます。
- 対象物件が指定した『SS7』のバージョンより新しい場合、計算は行われません。

## 『Op.Python実行』の設定手順

Ss7Pythonライブラリを使用するための設定手順です。

1. 『SS7』を起動し、[ツール - 環境設定 - Op.Python実行]画面を表示します。
2. “利用可能なPython言語のバージョン”を選択し、[デスクトップへコピー]ボタンをクリックします。
3. デスクトップにある「Python」フォルダごと、「src」フォルダにコピーします。

## 必要な外部ライブラリ

---

以下の外部ライブラリをPython実行環境にインストールしてください。

- pandas 2.2.2
- openpyxl 3.1.5
- pillow 10.4.0

```
pip install pandas==2.2.2  
pip install openpyxl==3.1.5  
pip install pillow==10.4.0
```

外部ライブラリのライセンスは「LICENSES/ライセンスについて.txt」を確認してください。

## 著作者

---

Copyright(C) 2024 UNION SYSTEM Inc.

## ライセンス

---

本プログラムは MIT License に基づいています。「LICENSE」を確認してください。